

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公開番号】特開2007-98894(P2007-98894A)

【公開日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2007-015

【出願番号】特願2005-294958(P2005-294958)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 5/30 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月12日(2008.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R A W データを入力する入力手段と、  
デモザイク処理を用いて前記 R A W データから 汎用フォーマットの 画像を生成する画像生成手段と、  
前記 汎用フォーマットの 画像を印刷する印刷手段と、  
を備えるプリンタ。

【請求項 2】

前記画像をブロック毎に圧縮して記憶媒体に格納する圧縮手段と、  
前記記憶媒体に格納された前記画像を印刷対象バンド毎に伸張する伸張手段とをさらに備え、  
前記印刷手段は、伸張された前記画像から前記印刷対象バンド毎に印刷データを生成し、  
前記印刷データに基づいて前記印刷対象バンド毎に印刷する、  
請求項 1 に記載のプリンタ。

【請求項 3】

前記伸張手段は、前記印刷対象バンドを前記画像を水平方向に分割するように設定する、  
請求項 2 に記載のプリンタ。

【請求項 4】

前記汎用フォーマットは、J F I F フォーマット又は E x i f フォーマット である、  
請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項 5】

前記圧縮手段は、前記記憶媒体の空き容量に応じた量子化ステップ幅で前記画像を不可逆圧縮する、  
請求項 2 ～ 4 のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項 6】

前記圧縮による画質劣化の程度をユーザに予告し、印刷中止要求をユーザから受け付けるユーザインタフェースをさらに備える、  
請求項 5 に記載のプリンタ。

【請求項 7】

前記画像生成手段は、生成した画像を外部記憶媒体に格納し、  
前記印刷手段は、外部記憶媒体から前記汎用フォーマットの画像を取得して印刷する、  
請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項 8】

前記印刷手段が外部記憶媒体から前記画像を取得して印刷した後に、  
前記外部記憶媒体から前記画像を消去する、  
請求項 7 に記載のプリンタ。

【請求項 9】

少なくとも R A W データ及び前記汎用フォーマットである画像に対するユーザーの指定  
を受け付ける受付部をさらに備え、

前記画像生成手段は、ユーザーが前記 R A W データを指定した場合に、指定された前記  
R A W データを取得して前記汎用フォーマットの画像を生成し、

前記印刷部は、ユーザーが前記汎用フォーマットである画像を指定した場合には、ユー  
ザーが指定した前記汎用フォーマットである画像を取得して印刷し、ユーザーが前記 R A  
W データを指定した場合には、前記画像生成手段の生成した前記汎用フォーマットの画像  
を取得して印刷する

請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のプリンタ。